

行政改革の進捗状況

平成二十八年年度から五年間を計画期間としている「第五次豊山町行政改革大綱」の取組事項について、平成二十九年年度の進捗状況をお知らせします。

1 時代の変化に対応できる人材の確保・育成（人材改革）

① 人材育成の推進

職員研修計画に基づき、管理職候補の養成や新規採用職員の育成を中心とした各種研修を実施しました。また、新規採用職員の早期育成を目的としたサポーター制度を平成三十年年度から実施します。

② 女性職員の活躍推進

女性ならではの細やかな気配りを活かした接遇力を向上させるため、研修を実施しました。

③ 給与制度の適正化

人事院勧告制度を尊重し、給与改定等を行いました。

④ 定員の適正管理

平成三十年四月一日現在の職員数の合計は百三十八名となり、平成二十九年年度から二名増加しました。

⑤ 人材の確保

事務職及び保育士職の採用試験において、職務経験者枠を設け、それぞれ一名採用しました。

2 働きやすい職場環境の構築（職場改革）

① 生活と仕事の調和に向けた取組

全庁一斉ノー残業デーを設け、安全衛生委員会による巡回指導を行いました。また、年次有給休暇の取得促進を図りました。

② メンタルヘルス対策の実施

ストレスチェックを全職員に実施し、高ストレス者のうち面談を希望する者が気軽に相談できる体制を整えました。平成二十九年年度は、一名の相談がありました。

③ 職員の意欲向上

職員提案制度の導入に向け、他市町村の情報収集し、町の現状に即した制度構築を検討しました。

④ 事務・事業の見直し及び効率化

役場庁舎等において電力供給先を新電力に変更し、電気料金の削減に努め

ました。

3 健全で持続的な行財政運営（行財政改革）

① 指定管理者制度の評価・検討

学習等供用施設、スカイプール、青山保育園及びさざんかを指定管理者により運営しました。

② 民間委託の推進

町のマイクロバスの運行を引き続き民間委託しました。

③ 歳出の削減

職員環境保全行動指針に基づき、日常的経費の節減や低燃費車への切替えを行いました。

④ 財源の確保

新たな自主財源の確保に向け、平成二十九年十月からふるさと寄附金に対

する返礼品の贈呈を開始しました。

4 町民主体のまちづくり（協働改革）

① 地域協働事業の推進

「航空館boonを盛り上げよう！」などの三つのテーマにより、町民討議会議を開催しました。NPO法人化した豊山町まちづくりサポーターと町の協働により実施運営をしました。

② 町民主体の組織づくり

NPO法人豊山町まちづくりサポーターが独自の財源を得るなど、自律的な運営を開始しました。また、あいち航空ミュージアムにおいて、「ピコキのまちとよやま」を発信するイベント等を行いました。

▼問合せ 総務課総務・人事係
☎28・6003

◆ 人事異動（四月一日付け）◆

（ ）は前職

◎ 理事

【町長部局】

伊井誠（愛知県からの派遣職員）

◎ 部長級

【町長部局】

総務部長 小川徹也（総務部次長兼総務課長、生活福祉部長 堀尾政美（生活福祉部次長兼保険課長兼地域包括支援センター所長兼包括支援係長）

◎ 課長級

【町長部局】

総務課長 鈴木雅之（福祉課長兼母子通園施設所長兼子育て支援係長）、税

務課長兼収納係長 井上武（総務課企画財政・情報係長）、福祉課長兼母子通園施設所長兼子育て支援係長 牛田彰和（税務課長兼収納係長、福祉課指導保育士 小辻紀代美（福祉課指導保育士兼豊山保育園園長、保険課長兼地域包括支援センター所長兼包括支援係長 横田仁美（保険課高齢者・介護係長）

【議会事務局】

議会事務局局長兼庶務・議事係長 石黒正規（教育委員会事務局生涯学習係長）

◎ 出先機関の長

【町長部局】

豊山保育園園長 江口芳江（豊山保育園園長代理）

◎ 係長級

【町長部局】

教育委員会事務局生涯学習係長 下野元（住民課主査）

【町長部局】

総務課企画財政・情報係長 中川徹（建設課土木・農政係長）、税務課課税係長 松井良廣（地域振興課地域振興係長）、住民課住民・年金係長 安藤友佳（住民課主査）、福祉課福祉係長 四浦かおり（福祉課主査）、保険課高齢者・介護係長 安藤佳介（住民課住民・年金係長）、地域振興課地域振興係長 菊地智行（税務課課税係長）、建設課土木・農政係長 早川憲二（建設課下水道係長）、建設課下水道係長 加藤義紀（福祉課福祉係長）

【教育委員会】

教育委員会事務局生涯学習係長 下野元（住民課主査）